

プラント過渡応答試験装置

プラント過渡応答試験装置 ぷらんとかとおうとうしけんそうち

過渡応答試験装置（PLANDTL）は、核燃料サイクル開発機構（現在の日本原子力研究開発機構）において、ナトリウム冷却高速増殖炉の開発を進める上で、原子炉出力過渡時のプラントの応答挙動を把握するために、大洗工学センター（現在の東海研究開発センター）に建設された施設である。37本模擬燃料棒を束ねた供試体を用いた高出力条件下ナトリウム定常沸騰試験、配管大口径破損時の熱過度試験、自然循環除熱時のシステム全体としての熱流動現象を解明するための崩壊熱除去系作動時の熱過度試験、平行チャンネル流動不安定試験等を行うことが可能である。

<登録年月>

2006年01月
